

I D 問答～新たに始まった、我(ら?)が精神の放浪?!～

作：I & D

③⑥ 「インフルエンサー」??指導者(リーダー)でもない? 「カリスマ」でもない?!

I : ところで、最近、よく「インフルエンサー (influencer)」という言葉聞くようになったのですが、恥ずかしながら、その意味が、この間、あまり分かっていませんでした! 「インフルエンザ」ではないかと、一時期は、思ったりもしたのですが、そうではありませんでした (笑) !

D : 語源的には同根でしょうが、ネットでは、「世間に与える影響力が大きい行動を行う人物のこと」、「その様な人物の発信する情報を企業が活用して宣伝することをインフルエンサー・マーケティング (SNS マーケティング) …従来の有名人やタレントといった知名度があつて多数のフォロワー数を持つインフルエンサーと比べ、フォロワーが相対的に少なく万単位に満たない場合や、得意とする分野・ジャンルに特化した発信をしている場合は、『マイクロインフルエンサー』…」とあります!

I : いずれにしても、本当に、次から次へと、新しい言葉が出て来て、覚えるのに四苦八苦しますよね! 実は、もうそろそろ、そうした流行は追わない (追えない?) と思つてはいますが (記憶力の限界! 笑)、折角ですから、何故、このような新語が使われ始めたのかは知っておきたいですね?

D : 要は、メディア/ネット上で、強烈な自己主張や有用 (情動的?) な情報を発信する人がいて、他の人達が、そうした人達の言動に大いに影響を受けている?! その意味では、新しい形の「人間関係」?! 現実には、そうした働きをする、多くは「結果的に」でしょうが、そうした人達がいる? ニュアンスとしては、従来の「指導者 (リーダー)」とか、「カリスマ」とかといった存在よりは、より親近感のある (だから多少軽い?) 存在でもある?! しかも、自分の好みで選べる?!

I : 多分、今回のような、オリンピックアスリート (オリンピック) とかも、そうですね?!

D : 確かにね! その人の成績ももちろんですが、その人の「人となり」(ファッションも含めて?) とか、そこに至るまでの経緯 (人生模様?) とかが、大きな影響を与える (大きな感動を伴って?) ?!

I : その、まがりなりにも始まっているオリンピックですが、それに出場している選手、とりわけ挫折や事故等から這い上がってきた選手には、まさしくそうした雰囲気溢れていますよね?!

D : ただし、よく考えてみると、それは、メディアやインターネット上での人間関係、しかも、不特定多数との関係 (ある意味一方的な関係?) であることが、一つの特徴なのではないでしょうか? まさに、直接顔を合わせる関係ではない? しかし、その影響力は凄い?!

I : 確かにね! そう言えば、多少文脈は違うかもしれませんが、教育学の分野 (もともとは「社会人類学」から?) では、そういう人間関係について、「意味ある他者 (significant others)」というようなことを言ってきましたが、要するに、その人の身近にいて (親・兄弟等は除いて!)、生き方や役割取得において、何らかの影響を与えている人のことです! 実は、この力、人間関係は、少なくとも? これまでの人間社会 (コミュニティ) においては重要なものであつた?!

D : つまり、一緒にいて良かったとか、安心するとか、あるいは将来そういう人になりたいとか、一緒に仕事や活動をしたいとか、そういうことを感じさせる人の存在のことですね!

I : まあ、そういうことですが、その意味では、多少皮肉っぽくなりますが、今は、そういう人が身近にいない? だから、メディアやネット上で、そういう人達を探す、見つける?! そういう、ある種複雑な (淋しい?) 人間関係を指しているのかもしれませんが?! しかも、そこには、確実に「虚々実々の世界」が蠢いている! そこが、何とも悩ましいですね?

D : とは言え、その力は、計り知れない! 半分本気ですが、現下のコロナ禍において、今、何をすべきなのか! 本気で伝えてくれる「インフルエンサー」が欲しいですね! 特に、「若者」に対して!

(つづく)